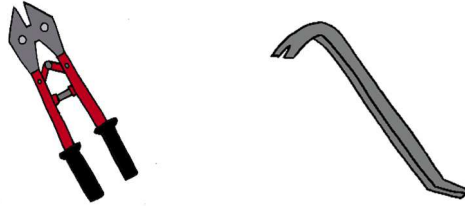


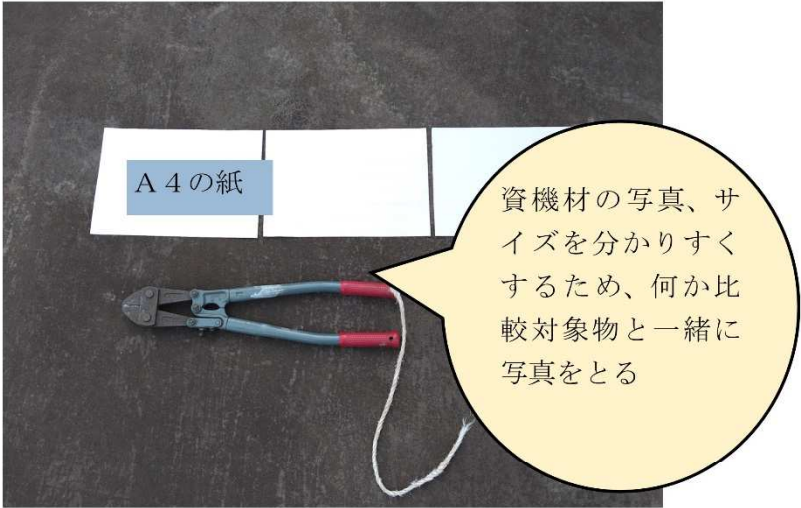

## 地域の誰かは持っている 防災資機材さがし



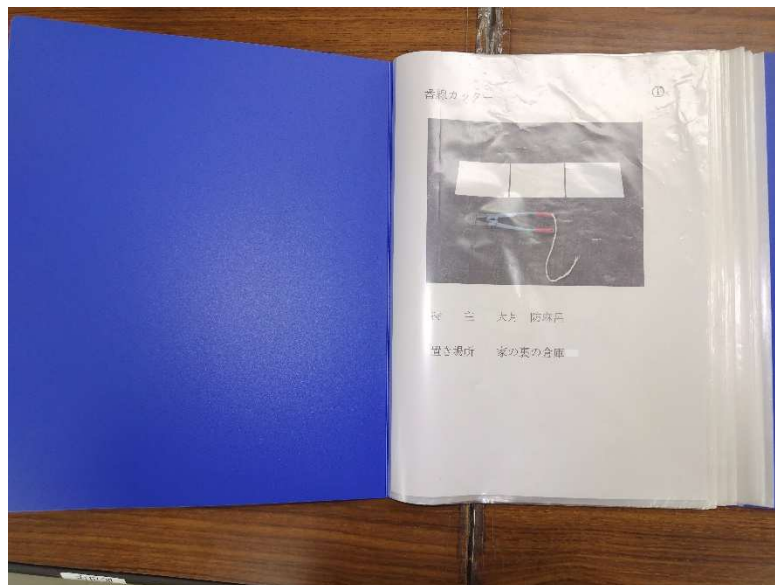
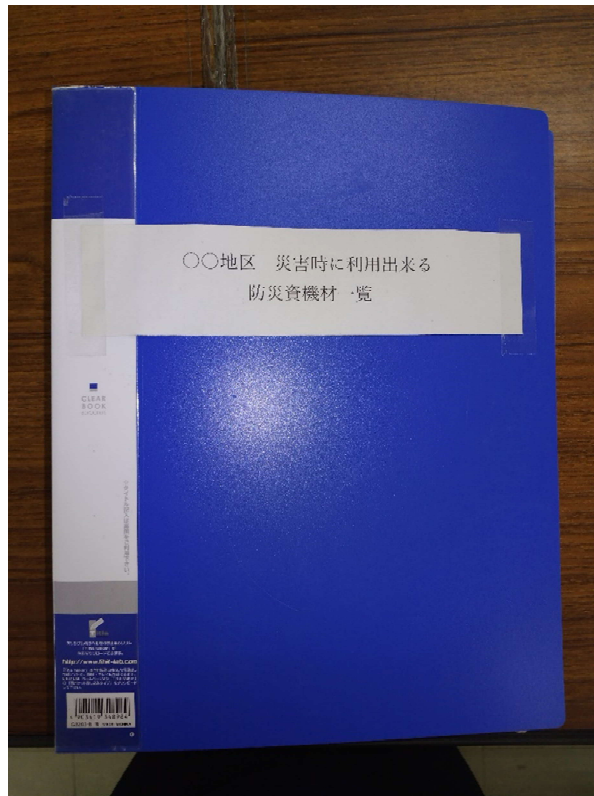
自主防災組織の予算では、中々防災資機材を整えることが難しい場合もあると思います。

そんなときには、地域に住んでいる方の物をルールを決めたうえで、災害時に、借りるという形で資機材を揃えるということも考えられます。

★下のような例で、まとめてみましょう。

番線カッター	資機材の名前	①
		
持主	大月 防麻呂	
置き場所	家の裏の倉庫	
		

- ・クリアブックにまとめておく
- ・一覧表も作っておくこと



#### ルールの例

- ① 災害時に使って、破損してしまった場合は、自主防災組織（自治会）の予算で弁償をする。
- ② 貸主は、物がなくなってしまった場合や、置いてある場所を変えた場合は、自主防災組織に連絡をする。
- ③ 一年に1回は、物があるかどうか確認をする。